

【あふれ for In Design】 CS3/4/5 (MAC/WIN) 対応

<目的>

気がつきにくい TEXT のあふれを自動検出。設定に従い詰込処理を行います。
見落としミスを軽減し、作業効率を飛躍的に向上させます。

<特徴>

- ①「あふれ処理」と「あふれページ作成」の2つの機能があります。
- ②「あふれ処理」文字サイズ・変形・カーニング・トラッキング・プロポーショナル・行間の6つの設定で詰込処理を行います。
また、「処理の優先順位」「限界値」「処理ステップ値」を細かく設定でき、なめらかな処理が可能です。
- ③「あふれページ処理」あふれ個所を自動検知し、最終ページ以降にあふれページを自動作成。あふれ元のページノンブルを表示し、あふれ位置にあふれ文字を自動連結し込みを行います。
- ④2つの機能とも「自動選択・自動処理」また「個別選択処理」も可能です。

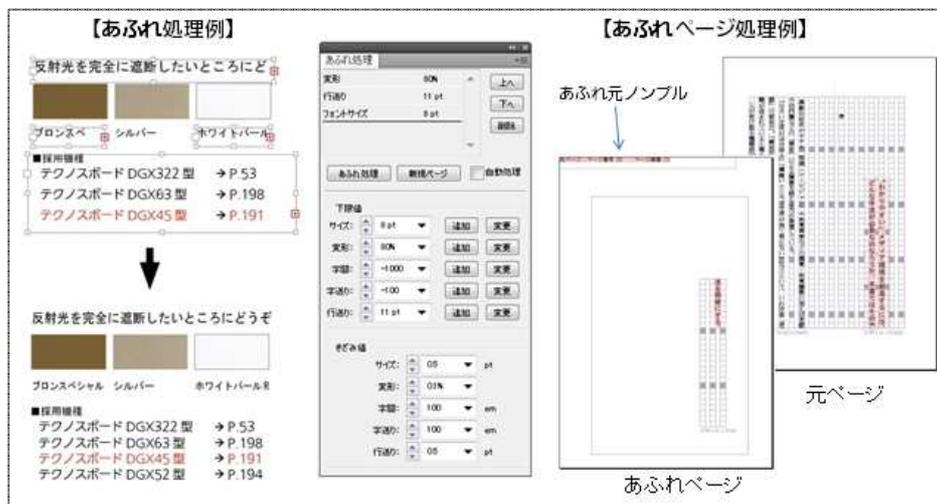
<作成手順>

「あふれ処理」

- ①あふれ処理方法を選択。 処理内容・処理優先順位・限界値などを指定します。
- ②自動処理か確認処理かを指定して処理実行。

「あふれページ処理」

- ①「あふれページ」を指示するだけです。



あふれ for indesign 説明書

対応ソフト ID CS3 CS4 CS5 (ウィンドウズ、マッキントッシュ)

機能

【あふれ処理】 テキストボックス、表セルのあふれ状態を解消します。

【あふれページ処理】 テキストボックス、表セルからあふれた文字を、新規にページを作成し
連結流し込みを行います

設定 『あふれ処理』の条件を設定します。

処理順番と処理の下限値を設定し、あふれ処理を行います。

下限値 : それぞれの処理の下限値を設定します。

きざみ値 : それぞれの処理の最小単位を設定します。



① 処理順番のリスト

任意の処理順番で処理します。

② 処理順を上位へ移動します。

③ 処理順を下位へ移動します。

④ 処理リストから削除します。

⑤ あふれ処理を実行します。

⑥ あふれページ処理を実行します。

⑦ それぞれの処理を自動で行います。

⑧ ①の処理リストへ追加します。

⑨ ①の処理リスト上の処理を選択し、処理条件変更を行います。